

## 別記様式第 8 号－ 1

## 産地活性化総合対策事業の茶・薬用作物等地域特産作物体制強化促進事業（地域の生産体制強化・需要創出事業）に関する事業評価

都道府県名	事業実施主体	対象作物	事業費 (うち国費) (千円)	成果目標の具体的な内容	成果目標の達成状況									事業内容 具体的な 取組内容	地方農政局長の意見
					基準年 平成 29 年	1 年目 平成 30 年	2 年目 令和元 年	3 年目 令和 2 年	4 年目 令和 3 年	5 年目 令和 4 年	目標年 (実績) 令和 5 年	目標値	達成率 (%)		
茨城県	茨城県茶生産者組合連合会	茶	2,338 (2,165)	有機栽培への転換を行う場合には、有機栽培への転換を実施する対象茶園における有機 JAS 認定等の有機認証取得割合を 100%	—	0%	0%	0%	0%	0%	100%	100%	100	(1) 検討会の開催 (2) 茶の改植等の実施	令和 3 年にネギに使用する農薬が検出されたことから、有機認証取得のための申請を 1 年延期したため、計画当初の目標年度については、目標未達成だった。このため、改善計画を作成し、栽培管理を徹底したこととで、成果目標を達成した。

都道府県名	事業実施主体	対象作物	事業費 (うち国費) (千円)	達成しなければならない要件	成果目標の達成状況									〔事業内容 具体的な 取組内容〕	地方農政局長の意見
					基準年 平成 29 年	1 年目 平成 30 年	2 年目 令和元 年	3 年目 令和 2 年	4 年目 令和 3 年	5 年目 令和 4 年	目標年 (実績) 令和 5 年	目標値	達成率 (%)		
静岡県	静岡県経済 農業協同組 合連合会	茶	85,681  (85,681)	有機栽培への 転換を実施する茶園 にあっては、目標年 度までに有機 JAS 等 の有機栽培に係る第三 者認証を取得すること	—	—	2,000 m <sup>2</sup>	25,137 m <sup>2</sup>	136,869 m <sup>2</sup>	155,528 m <sup>2</sup>	162,664 m <sup>2</sup>	162,664 m <sup>2</sup>	100	(1) 検討会の開催  (2) 茶の改植等の実施	令和 4 年度実績で成果目標 は達成することができた。  しなしながら、事業実施内 容のうち「有機栽培への転 換」の取組は、「目標年度ま でに有機 JAS 等の有機栽 培に係る第三者認証を取得 すること」が要件となっ ており、計画当初の目標年 度までに有機認証を取得 できなかったほ場があった。  このため、改善計画を作 成し、栽培管理を徹底し たことで、有機認証を取 得すべきすべてのほ場が 令和 5 年度までに有機 JAS 等の有機栽培に係 る第三者認証を取得す ることができ、事業要 件を満たすことができた。

都道府県名	事業実施主体	対象作物	事業費 (うち国費) (千円)	成果目標の具体的な内容	成果目標の達成状況									〔事業内容 具体的な 取組内容〕	地方農政局長の意見
					基準年 平成 29 年	1 年目 平成 30 年	2 年目 令和元 年	3 年目 令和 2 年	4 年目 令和 3 年	5 年目 令和 4 年	目標年 (実績) 令和 5 年	目標値	達成率 (%)		
群馬県 長野県	遺伝子組換えシルク推進協議会	繭・生糸	37,726 (37,726)	実施地区において、蚕の飼育数量を 5%以上増加（遺伝子組換えカイコの飼養数）	12 万頭 (6 箱)	45 万頭 (22.5 箱)	24 万頭 (12 箱)	0 頭 (0 箱)	30 万頭 (15 箱)	0 頭 (0 箱)	0 頭 (0 箱)	60 万頭 (30 箱)	-25.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検討会の開催</li> <li>・遺伝子組換えカイコが飼育可能な実証ほの設置</li> <li>・真空煮繭機の購入</li> <li>・冷凍式不活化装置、真空煮繭機、自動繰糸機の改良</li> </ul>	<p>コロナ禍における購買需要が減少し企業からの発注がなく、計画当初の目標年において目標を達成することができなかったことから、改善計画を作成し、需要創出に向けた試作品の作成、農家が飼育できる遺伝子組換えカイコの種類を増やす取組を行った。しかしながら、遺伝子組換えカイコは、自然界への流出を防ぐため完全受注生産であり、普通繭に比べ高価であることから、企業等からの発注がなく目標を達成することができなかった。</p> <p>このため、以下の取組を盛り込んだ改善計画の提出を求め、引き続き目標達成に向け努力するよう指導を行</p>
				実施地区において、繭の生産量を 5%以上増加（遺伝子組換えカイコ由来の繭の生産量）	176kg	767kg	412kg	0kg	416kg	0kg	0kg	1 トン	-21.4		

[illegible]